

第1回横浜市瀬谷区民文化センター指定管理者選定評価委員会 会議録	
日 時	令和8年4月9日(木) 10時00分～11時30分
開 催 場 所	瀬谷区役所3階会議室
出 席 者	選定委員：藤嶋委員長、新谷委員、高岩委員、廣瀬委員、宮崎委員（計5人） 事務局5人
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開（議案2以降）（傍聴者0人）
議 題	1 委員会の公開・非公開について 2 横浜市瀬谷区民文化センター選定スケジュールについて 3 公募要項について 4 業務の基準及び別添資料について 5 提案課題について 6 その他
決 定 事 項	1 第1回委員会は、議案2以降を非公開とする。 第2回委員会は、応募団体間の公平性及び適正な審査が阻害される恐れがある議案について非公開とする。 2 事務局案のとおり決定。（第2回委員会は7月21日（火）に開催） 3 公募要項・業務の基準・業務の基準別添資料・提案課題の内容について確認し、事務局案のとおり決定。
議 事	1 委員会の公開・非公開について 第1回委員会は、公募の公平性及び公正性を担保するため、議案2以降を非公開とすることで決定。第2回委員会は、応募団体間の公平性及び適正な審査が阻害される恐れがある議案について非公開とすることで決定。  2 横浜市瀬谷区民文化センター選定スケジュールについて 事務局案のとおり決定。（第2回委員会は7月21日（火）） （委員） 施設見学は、委員も参加が必要か。 （事務局） 応募事業者向けの現地見学会のため、委員の出席は必要ない。  3 公募要項・業務の基準・業務の基準別添資料・提案課題について （事務局） 公募要項・業務の基準・業務の基準別添資料・提案課題及び様式集の事務局案を説明。また、最低基準点は加減点項目を除く配点合計の6割、同点の場合は委員長の決定とすることを提案。 （委員） 事務局案のとおり承認。  <議案3～5に関する意見交換> （委員） <b>GREEN×EXPO 2027</b> の会場最寄り駅に位置する施設なので、ギャラリーを活用し、会場の状況や関連情報を写真などで展示するような取組ができるのではないかと思います。

(事務局) GREEN×EXPO 2027 開催の趣旨を理解し、市からの要請に協力する旨を公募要項にも盛り込んでいる。

(委員) 新しいガイドラインで自主事業の幅が広がるのは理解した。収入源として考える場合もあると思うが、区民文化センターは文化施設なので、利益優先的な自主事業を展開しすぎてほしくない。文化施設は、短期的な採算だけで評価すべきでなく、次世代に文化をつないでいく場でもあると考えている。その点は厳しく評価していきたい。

(事務局) 自主事業はあくまで、指定管理業務を妨げない範囲で実施するもの。評価基準項目にもその旨の記載があり、指定管理業務がないがしろになるような提案があればマイナス評価の対象となる。指定管理業務をしっかりとやっていただくことが大前提であり、自主事業は、施設の魅力向上や利用促進、利用者サービス向上のためにやっていただくという観点で評価することとしている。

(委員) 第三者評価のため、令和6年度に開催した選定評価委員会の際にも話題になったが、地域差をどうやって埋めるかが重要だと感じている。あじさいプラザは駅から近くて便利だが、住んでいる場所によっては、気軽に立ち寄れる施設ではない。そのため、提案の中で、地域を巻き込み、活性化させるような取組を重視して見ていきたい。また、音楽多目的室に比べ、ギャラリーは空いていると感じることも多いため、ギャラリーを有効活用する提案も考えて欲しい。

(委員) 音楽多目的室に設置しているピアノは、通常の利用に加え、ピアノを弾こうなどの事業で多くの人が利用している。現在、ピアノの定期調律は年2回実施していると思うが、ピアノは大事に言えば200年、300年使用できるので、定期調律の回数を増やした方がいいし、利用者にも大事に使って欲しい。施設利用者が自ら調律をする場合もあるが、音楽多目的室の予約が取りづらく、調律やリハーサルの時間を十分に確保できない。また、大抵の人は利用する時間の料金で済ませたいから、調律のために予約する人は少ないと思う。

採算の問題もあるので難しいと思うが、利用者数や利用率だけでなく、ホールや備品を大事にする事業者になってもらいたい。

(委員) 音楽多目的室は、夜の時間帯は空いていることが多い。そこで、例えば利用前日のその時間を活用して、施設利用者自身で調律をする場合は利用料を割引く等の提案があってもいいのではないかと。

(委員) 令和6年度の選定評価委員会の時に収支資料を確認したが、予算の柔軟な運用はされていない印象を受けた。余った予算を保守・点検等に回す等、柔軟に予算を活用することも大事だと思う。

(事務局) ピアノの定期調律について、業務の基準では、年2回以上実施すること

	<p>としている。この話に限らず、実際に施設を利用していて課題に感じている部分については、今後、提案書や事業者へのヒアリング等でどう考えているか直接ご確認いただき、評価していただければと思う。</p> <p>(委員) あじさいプラザは大事な拠点なので、盛り上がってほしいと思っている。立地的に近い、遠い関係なく瀬谷区全体として文化的に盛り上がって行けるような連携ができればいいと思っている。</p> <p>(事務局) 指定管理者には、施設を利用している団体と密接な関係を築き、自分たちで事業を実施する際には、利用団体や自治会町内会とも連携していただきたいと考えている。地域の特性や素晴らしさを活かすような事業を展開していただくことが、文化芸術の観点からも重要だと思っているので、その点もいい提案が出てくることを期待している。</p> <p>(委員) 財務評価について、どこに注目して評価をすればよいか。例えば、収支計画や人員配置を見て、明らかに不自然な点について質問するという認識で間違いないか。</p> <p>(事務局) 著しく財務状況が悪い事業者は選定の対象から除外することになるため、まずはその部分を確認していただきたい。</p>
<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 選定委員会名簿</p> <p>(2) 選定スケジュール (案)</p> <p>(3) 公募要項 (案)</p> <p>(4) 業務の基準 (案)</p> <p>(5) 業務の基準 別添資料 (案)</p> <p>(6) 提案課題 (案)</p> <p>2 特記事項</p> <p>第2回選定委員会：7月21日(火)瀬谷区役所5階会議室にて開催。</p>